

高砂ロータリークラブ



創立70周年記念事業

高砂ロータリークラブプレゼンツ

佐渡裕 指揮

兵庫芸術文化センター管弦楽団



©飯島隆

ブリテン：歌劇「ピーター・グライムズ」より「4つの海の間奏曲」op.33a
ヒンデミット：室内音楽 第5番 op.36-4 ヴィオラソロ/谷口朱佳
ブラームス：交響曲 第2番 二長調 op.73



谷口 朱佳
(ヴィオラ)

2023年7月29日(土) 開演 16:00 (開場 15:15)

高砂市文化会館じょうとんばホール

全席指定 **一般** SS席 5,000円 / S席 3,800円 / 高校生以下 SS席 2,500円 / S席 2,000円

友の会 SS席 4,800円 / S席 3,600円 / 高校生以下 SS席 2,300円 / S席 1,800円

※車椅子席をお求めの方は高砂市文化会館までお問い合わせください。 ※未就学児入場不可 ※当日 500円UP

友の会発売日 2023年5月9日(火)

一般発売日 2023年5月11日(木)

※友の会価格での販売は文化会館のみ ※両日ともに窓口9時~/電話・インターネット13時~

プレイガイド	高砂市文化会館	079-442-4831
	駅前観光案内所「ちちり」	079-443-7277
	高砂市施設利用振興財団 (市ノ池公園みどりの相談所内)	079-447-6401
	高砂市総合体育館	079-432-9090
	加古川ウェルネスパーク	079-443-1100
	ローソンチケット(Lコード 52922)	

◆チケット郵送も可能です ◆郵便振替お申し込み方法
 口座番号:00920-5-163339
 加入者名:国際ライフパートナー株式会社
 (高砂市文化会館指定管理者)
 振込金額:チケット料金×希望人数+送料・手数料500円
 依頼人欄:公演名・開催日時・郵便番号・住所・氏名・電話番号
 ※お振込の際、必ず事前に079-442-4831へお申込み下さい

主催:高砂市文化会館指定管理者たかさご文化創造プロジェクト/高砂ロータリークラブ

後援:神戸新聞社/BAN-BANネットワークス

お問い合わせ
高砂市文化会館 079-442-4831 (9時~22時)
〒676-0021 兵庫県高砂市高砂町朝日町1丁目2番1号

佐渡 裕 (指揮・芸術監督) Yutaka Sado, Conductor & Artistic Director



©飯島隆

京都市立芸術大学卒業。
故レナード・バーンスタイン、小澤征爾らに師事。
1989年ブザンソン指揮者コンクール優勝。
1995年第1回レナード・バーンスタイン・エルサレム国際指揮者コンクール優勝。
これまでパリ管弦楽団、ベルリン・ドイツ交響楽団、ケルンWDR交響楽団、バイエルン国立歌劇場管弦楽団、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、ロンドン交響楽団、北ドイツ放送交響楽団(現・NDRエルプフィルハーモニー管弦楽団)等、欧州の一流オーケストラに多数客演を重ねている。
2015年より、オーストリアを代表し110年以上の歴史を持つトーンキュンストラ管弦楽団音楽監督に就任し、欧州の拠点をウィーンに置いて活動している。
オランジュ音楽祭「蝶々夫人」(演奏:スイス・ロマン管弦楽団)、トリノ王立歌劇場「ピーター・グライムズ」、「カルメン」、「フィガロの結婚」など海外のオペラ公演の実績も多数。
国内では兵庫県立芸術文化センター芸術監督、シエナ・ウインド・オーケストラの首席指揮者を務める。
CDリリースは多数あり、最新盤はシエナ・ウインド・オーケストラを指揮した「バーンズ:交響曲第3番」を22年6月にリリース。
著書に「僕はいかにして指揮者になったのか」(新潮文庫)、「棒を振る人生～指揮者は時間を彫刻する～」(PHP文庫/新書)など。
2023年4月より新日本フィルハーモニー交響楽団第5代音楽監督に就任。
オフィシャルファンサイト:<http://yutaka-sado.meetsfan.jp>

谷口朱佳 (ヴィオラ) Ayaka Taniguchi, Viola

3歳よりヴァイオリン、14歳よりヴィオラを始める。
これまでに、ヴィオラを川崎和憲、ワルター・ケスナー、佐々木亮、今井信子、百武由紀、中村洋乃理、中村翔太郎、川崎雅夫各氏、ヴァイオリンを松原勝也氏より指導を受ける。
16歳で、第75回TIAA全日本クラシック音楽コンサートにて優秀賞、
第74回TIAA新人演奏会オーディションにて優秀新人賞を受賞。
17歳で東京国際芸術協会芸術公演助成事業ソロリサイタル、
19歳で音楽ネットワーク「えん」主催ソロリサイタルを行う。
ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団を単独で訪問し、自身の演奏披露、
オーケストラ・リハーサルへの参加等様々な研修を通して音楽の幅を広げ、
同楽団メンバーから高い評価を受ける。
また、第38回霧島国際音楽祭マスタークラス、丹波篠山
2022年ヴィオラマスタークラス、小野文化財団主催「ヴィオラ塾2022」に参加する等、
音楽活動の研鑽を積んでいる。
東京藝術大学音楽学部3年次在学中(2023年4月現在)



兵庫芸術文化センター管弦楽団 Hyogo Performing Arts Center Orchestra



阪神・淡路大震災からの復興のシンボルとしてオープンした
兵庫県立芸術文化センターの専属オーケストラとして2005年9月に設立。
楽団員の在籍期間は最長3年。日本をはじめ、ヨーロッパ、アメリカなどで
オーディションを行い、世界各地から将来有望な若手演奏家を集め、
様々な公演を通じオーケストラ奏者としての経験を積み、優秀な人材を
輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムの
オーケストラである。
芸術監督は世界的に活躍する指揮者である佐渡裕が創設時より務め、
地元で愛されるオーケストラとして地域に密着した活動を行っている。
定期演奏会の他、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや
室内楽シリーズ、県内中学1年生を対象とした
「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督プロデュース・オペラでの
演奏など、多彩な活動を展開している。
2006年関西元氣文化圏賞ニューパワー賞、2011年神戸新聞平和賞、
2017年ミュージック・ペンクラブ賞受賞。
通称PAC(パック)オーケストラ。<https://hpac-orc.jp>